第１号様式（第５条第１項）

つくばロケットクレープパッケージデザイン使用申込書兼誓約書

年　　月　　日

つくば市長 宛

 　　　　　　　　　　　＜申込者＞

 　　　　　　　　　　住所

 　　　　　　　　　　 氏名

　　　　　　　　　　　　（法人にあっては、所在地、名称及び代者の氏名）

つくばロケットクレープパッケージデザインを使用したいので、下記のとおり申し込みます。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 使用対象商品 |  |
| 使用目的 |  |
| 使用方法※種類・名称・規格・金額等を記入 |  |
| 使用期間 | 年 　月 　日～ 　年 　月 　日  |
| 使用場所 |  |
| 製造個数 |  |
| 連絡先※担当者名・電話番号・メールアドレス 等 |  |

＜添付書類＞

(1) 使用イメージがわかるもの、又は企画書（使用する商品・広告等の概要がわかるもの）

(2) 申込者の概要がわかる書面（名称・所在地・事業内容・団体の場合は団体概要（会社概要）や構成員等がわかるもの等）

次の１(1)から(6)までの禁止事項のいずれかに該当すると認められた場合又は次の２(1)から(8)までの遵守事項のいずれかに違反した場合は、直ちに是正又は使用を中止することを誓約いたします。

 氏名（名称及び代表者名）

１　禁止事項

(1)市の品位を傷つけるおそれ、又は正しい理解の妨げになるおそれのあるとき。

(2)法令に違反し、又は公序良俗に反するおそれのあるとき。

(3)特定の政治家等の個人、政党若しくは宗教団体を支援するものであるとき、又はこれらを支援若しくは公認しているような誤解を与えるおそれのあるとき。

(4)デザインをつくばロケットクレープパッケージデザインガイドラインに従って使用しないおそれのあるとき。

(5)第三者の知的財産権を侵害するおそれのあるとき。

(6)自己の商標又は意匠とするなど、独占的に使用するとき又は使用するおそれがあるとき。

(7)風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和23年法律第122号）の対象となる業種が使用するとき又は使用するおそれがあるとき。

(6)その他、市が公益上の観点又は著作権管理の観点から使用について不適当と認めるとき。

２　遵守事項

(1)許諾された内容により使用すること。

(2)許諾を受けた使用権は、これを譲渡し、又は転貸しないこと。

(3)つくばロケットクレープパッケージデザインガイドラインに従って使用すること。

(4)市が行う使用状況等の調査その他の照会に協力すること。

(5)許諾にかかる物品の完成品は、速やかに市長に提出すること。ただし、完成品の提出が困難と市長が認めるものについては、その写真をもって代えることができる。

(6)商標法（昭和34年法律第127号）による商標登録、意匠法（昭和34年法律第125号）による意匠登録等、つくばロケットクレープパッケージデザインに関する自己の権利を新たに設定又は登録しないこと。

(7)本著作権について、市及び市から正当に権利を取得した第三者に対し、著作者人格権を行使しないこと。

(8)前各号に掲げるもののほか、市長が特に付した条件に従って使用すること。